

日本海事財団  
平成7年度補助事業

九州・山口と東アジア（華南経済圏を中心とした地域）を結ぶ  
高規格国際海上輸送網の形成のあり方に関する調査研究

— 報 告 書 —

平成8年3月

財団法人 九州海運振興センター

## は し が き

本報告書は、当センターが「日本海事財団」の平成6年度から2ヶ年にわたる補助事業として実施した「九州・山口と東アジア（華南経済圏を中心とした地域）を結ぶ高規格国際海上輸送網の形成のあり方に関する調査研究」をとりまとめたものである。

近年、東アジアの経済発展は目ざましく、中国東部沿海地域、特に香港、台湾を中心とした、いわゆる「華南経済圏」とよばれる地域は、「世界の成長センター」の一つとして注目を集めている。

我が国が今後経済的に安定的な成長をとげるためには、これらの国との連携を深め、いわゆるアジアとの「共生」の理念をもってその具体化を図っていくことが必要とされる。特に九州・山口は地理的条件、歴史的条件からして、その要として位置づけられる。

一方、国際輸送においては、本格的な国際複合輸送時代を迎え、これに対応すべく高規格海上輸送手段の研究開発が進められている。

このようなことから九州・山口と東アジアの両地域間における、このような高規格海上輸送手段の導入は両地域の発展に大きく貢献していくと考えられる。

このような背景を踏まえ、本調査研究は、九州・山口と東アジアを結ぶ高規格国際海上輸送ルートの開設の可能性を追求し、海上輸送網形成の方策を提言するために実施したものである。

この報告書が、関係の方々にいささかなりともご参考になれば幸いである。

おわりに、本調査研究を実施するにあたって、終始ご指導、ご協力頂いた九州大学角 知憲教授をはじめ委員各位、関係官公庁並びに調査にご協力頂いた関係の方々に深く感謝の意を表する次第である。

平成8年3月

財団法人 九州海運振興センター  
会 長 邑 本 義 一

『九州・山口と東アジア（華南経済圏を中心とした地域）を結ぶ

高規格国際海上輸送網の形成のあり方に関する調査研究』

	委 員 名 簿	(順不同 敬称略)
委 員 長	角 知 憲	九州大学工学部教授
委 員	藤 本 英 夫 (樺島義幸)	福岡県企画振興部長
〃	松 尾 正 廣	佐賀県企画局長
〃	福 本 啓 二 (神谷俊廣)	長崎県企画部次長
〃	中 原 広 (細溝清史)	熊本県企画開発部長
〃	飯 田 益 彦 (木内喜美男)	大分県企画総室長
〃	小 林 憲 明 (中野賢行)	宮崎県企画調整部長
〃	中 野 敦 嚴 (吉留史郎)	鹿児島県企画部長
〃	湯 田 克 治	山口県商工労働部長
〃	黒 田 省 司	(協)九州・山口経済連合会調査部長
〃	船 越 寛 三	三井物産(株)九州支社運輸部長
〃	青 木 良 憲 (南 昇)	日本郵船(株)九州支店長
〃	村 形 義 明 (山田裕敏)	大阪商船三井船舶(株)九州・門司支店長
〃	水 落 久 嗣 (原 昌久)	日本通運(株)博多港支店長
〃	藤 岡 勲	山九(株)北九州支店長
〃	村 瀬 直 幸 (香椎裕人)	日本開発銀行福岡支店次長
〃	起 汐 勝	西日本日中貿易センター常任理事・事務局長
〃	岩 瀧 清 治 (柿川英明)	第四港湾建設局地域整備調整官
〃	大 黒 伊 勢 夫	九州運輸局企画部長
幹 事	福 島 満 哉	九州運輸局企画部貨物流通企画課長
事 務 局	吉 村 悦 男	(協)九州海運振興センター調査役
集計・解析	吉 井 元	(株)日本統計センター取締役営業部長
〃	戸 田 収	〃 調査部
〃	綾 部 俊 也	〃 〃

( ) は前任者



## 目次構成

序章 調査概要	
1. 調査の背景と目的	1
2. 調査計画	2
3. 調査フロー	5
4. テクノスーパーライナーの概要	6
第1章 前年度調査の要約	7
第2章 利用動向把握のためのアンケート調査の実施	
第1節 調査の概要	11
第2節 調査結果	13
第3章 利用率の想定	
第1節 利用率想定の手法	33
第2節 ロジットモデルの構築	35
第3節 モデルの検証	38
第4節 品目別のT S L利用率の格差	49
第4章 九州・山口と東アジアを結ぶ高規格国際海上輸送網の形成とシミュレーション	
第1節 T S Lに転換する基礎需要の想定	53
第2節 シミュレーションに用いるデータ	60
1. 「外貿コンテナ船利用対T S L利用」のシミュレーションに用いるデータ	
2. 「航空機利用対T S L利用」のシミュレーションに用いるデータ	
第3節 シミュレーションの結果	69
第4節 T S Lの貨物量予測のシミュレーション	77
第5章 九州・山口と東アジアを結ぶ高規格国際海上輸送網形成のための整備条件	89
第6章 九州・山口と東アジアを結ぶ高規格国際海上輸送網形成の戦略と今後の課題	93

詳細は当センターへお問合せ下さい

**(財)九州運輸振興センター**

電話 : 092-451-0469

e-mail : info@kyushu-transport.or.jp